

子どもが心豊かに育つ環境づくりは
職場体験やものづくり
活動をさらに支援

春緑クラブ
佐藤 澄子議員

問 現代の子どもたちは、物が豊富な中で生活し、不自由をあまり感じることがも少なくない。それが現実で、ものがあるのが減りかけてしまっているのではなからぬか、

答 ①地域の文化や伝統芸能に触れる機会について
②自然に触れる機会について

そんな社会の中で子どもたちの環境に最も大切なことは、文化をとおして感じる自然のありがたさ、ものを大切にすること、また、人と関わる心地よさなどを体験出来る場を多く設けることが大切と考えます。

答 ①滝沢村郷土芸能保存団体協議会において、チャグチャグ馬コまつりや馬コ行進、産業まつりや各種イベントでの演技、青少年郷土芸能発表会、郷土芸能祭り等に触れる機会を多く開催しており、今後も継承していきます。
②子ども会活動支援事業や少年少女自然教室を開催しています。また、滝沢村少年団



・学校や地域でのものづくり体験や職場体験。
・子どもと大人の対話や活動の機会。

その他の質問

体指導員協議会の自然体験を入れた親子キャンプも開催しています。
子ども会と自治会との自然観察会などの経験をおして、知識のみならず子どもたちの情操を豊かにし、思いやりの心をはぐくむことから、さらに関係団体へも活動を奨励していく方向としています。

大幅に遅れた菓子駅線
村民に説明を
村政懇談会等で
経緯や見通しを説明

桜井 博義議員

問 県土地収用委員会の採決が下されましたが、強引に進めるのか。それともまだ話し合いの余地はあるのか。

答 県土地収用委員会をにかけていることについて、村政懇談会等において経緯や現状・見通し等を説明してまいりました。

答 地権者との補償額には大きな開きがあり、受け入れは困難と考え、

問 万が一の発生に備えて、迅速な対応が求められますが、どのように進めるのか。

答 県の支援を基本に、被害状況に応じ、独自の支援も講じます。さらに、地域経済の影響も受けることから関係機関・団体と共に支援を行います。

問 開通が大幅に遅れ、地域住民に多大な迷惑、不便さを強いてきたことに対して、村民に納得できる説明をどう考えるのか。

答 消毒用の消石灰を今月配布し、必要において二次・三次配布も行います。埋却地の確保は基本的に家畜の所有地に埋却するが、自己所有地がなく確保が困難な場合を考慮して関係農協などと協力し、事前に可能な土地を選定します。

答 円滑な公共交通を確保する観点から、不便



滝沢村議会活性化 第二弾!!

平成20年度より、議会活性化の取り組みとして各種団体との懇談会を開催してきましたが、今年度は各自治会との議会報告会を開催いたします。

これは、地域の皆様に、議会での審議内容や一般質問を報告するとともに、皆様のご意見を頂くために開催するものです。

ぜひこの機会に、地域のことや議会について一緒に考えてみませんか。



角掛 邦彦議長

開催要項

第1回議会報告会

開催期間 10月1日(金)～15日(金)
午後7時から午後9時まで

開催場所 各自治会が指定する場所

報告内容
・9月定例会審議内容について
・平成21年度滝沢村一般会計・特別会計決算概要について
・一般質問の概要について

報告者 滝沢村議会議員 21名(議長を除く。)
4グループ編成



昨年開催された各種団体との懇談会の様子

お問い合わせ

滝沢村議会事務局

〒020-0192 岩手県岩手郡滝沢村鶺鴒字中鶺鴒 55
TEL:019-684-2111 FAX:019-684-4195
E-mail:gikai@vill.takizawa.iwate.jp